

リチウムイオン電池をごみとして出さないで！

最近報道で耳にすることが多いリチウムイオン電池ですが、発火事故が多発しており、愛荘町でも令和2年度にごみにリチウムイオン電池が混入し、処分先で発火する事故がありました。

リチウムイオン電池は劣化や衝撃による破損、変形で発火する危険性が高く、発火が起きたら大怪我、火災につながります。愛荘町ではリチウムイオン電池は乾電池として分類され、町役場本庁舎、秦荘支所、自治会の電池BOX、資源ごみ等の回収等で回収を行っていますので、分別のご協力をお願いします。

発火した現場



発火したリチウムイオン電池

